

## 令和5年度京都府文化芸術体験機会創出事業実施業務 審査基準

| 評価項目                      | 評価内容               |   | 配点  |
|---------------------------|--------------------|---|-----|
| 全体の評価<br>(30点)            | 提案内容の的確性<br>(10点)  | 仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。                    | 5   |
|                           |                    | 事業を効果的・効率的に実現するための提案がされているか。                    | 5   |
|                           | 提案内容の実現性<br>(10点)  | 実施方法等が具体的で、実現性があるか。                             | 10  |
|                           | 事業への理解・知識<br>(10点) | 事業内容及び趣旨・目的に関する理解・知識が十分にあるか。                    | 10  |
| 提案項目①<br>(企画・運営)<br>(60点) | 的確性<br>(20点)       | 若い世代の文化芸術体験機会を創出するための具体的かつ的確な提案となっているか。         | 10  |
|                           |                    | 京都府の各地域における芸術鑑賞機会の創出に資する効果的な提案内容となっているか。        | 10  |
|                           | 実現性<br>(30点)       | 提案者が管理する劇場の施設・設備は、業務内容を遂行するために必要な機能を十分に備えているか   | 10  |
|                           |                    | 提案者は、必要な許可を受けるなどして、劇場を適正に管理・運営しているか。            | 10  |
|                           |                    | 本事業の主旨を具体的に進めることができるか。                          | 10  |
|                           | 独創性<br>(10点)       | 本事業を実施するための知識・経験などを生かした上で、創意工夫が見られる提案内容となっているか。 | 5   |
| 劇場の特性を生かした魅力的な提案となっているか。  |                    | 5   |     |
| 提案項目②<br>(広報)<br>(5点)     | 的確性・実現性<br>(5点)    | 効果的に集客につながる、具体的で実現可能な広報計画となっているか。               | 5   |
| 業務実施体制<br>(5点)            | 行程<br>(5点)         | 各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了にいたるまでの過程が明確になっているか。      | 5   |
| 合 計                       |                    |   | 100 |

【配点基準】各項目について、下表の5段階で評価する。

| 配点  | 極めて<br>優れている | 優れている | 普通 | やや劣る | 劣る |
|-----|--------------|-------|----|------|----|
| 10点 | 10点          | 8点    | 6点 | 4点   | 2点 |
| 5点  | 5点           | 4点    | 3点 | 2点   | 1点 |